

みやぎ発展税を活用した取組に係る意見の概要(第2回富県宮城推進会議, 第3回富県宮城推進会議幹事会)

【産業振興パッケージ】

概 要	第2回富県宮城推進会議	第3回富県宮城推進会議幹事会
1. 企業集積促進【100億円】		
○県内外企業の工場新增設等を促進する奨励金の引き上げ、産業基盤整備等	<p>《第2回富県宮城推進会議》</p> <p>【東経連】 ・発展税の使途としては、工場の新增設に有効に使うこと</p> <p>【市長会】 ・仙台港の港湾機能の充実 ・貨物輸送に再注目 ・研究者等の円滑な移住に向けた、教育水準の向上など教育環境の整備</p>	<p>《第3回富県宮城推進会議幹事会》</p> <p>【経営者協会】 ・誘致企業が現地企業化する取組が必要</p> <p>【県農業協同組合中央会】 ・民間の土地区画整理や団地、アパート、住宅などの周辺環境整備など、誘導策への配慮必要</p> <p>【東北学院大学】 ・中国等との連携による産業集積のため、ポートセールスを含めた将来戦略が必要</p>
2. 中小企業技術高度化支援【10億円】		
○産学連携による技術支援の強化、公設試験研究機関の機能強化による県内中小企業の技術力向上と競争力強化等	<p>《第2回富県宮城推進会議》</p> <p>【みやぎ工業会】</p> <p>1 産学連携活動の活性化に向けた提案 (1) 産学官連携スタートファンドの設立 (2) 「KCみやぎ」の活用促進 (3) 産学官交流大会と他団体フェアとのドッキング開催</p> <p>3 県内調達の拡大に向けた活動、提案 (1) 誘致企業や県内大手企業とのビジネスマッチングの拡大 (2) みやぎ産業振興機構とのタイアップ事業の強化 (3) 宮城県産業技術総合センターの強化 (5) 設備近代化資金や装置貸与施策の拡充</p> <p>4 産産連携ステージ造り ・技術市場交流プラザPART IIの発足</p> <p>【経営者協会】 ・国、県とも技術高度化の施策の支援を行っているが、手続きが煩雑なものがあり、使い易いような工夫を</p> <p>【東経連】 ・発展税の使途としては、中小企業の競争力強化など、有効に使うこと</p> <p>【東北大学】 ・青葉山のサイエンスパーク整備への支援</p>	<p>《第3回富県宮城推進会議幹事会》</p> <p>【東北ニュービジネス協議会】 ・事業を立ち上げる時の資金面に対する支援が必要である</p> <p>【みやぎ工業会】 ・(第2回富県宮城推進会議を参照)</p> <p>【経営者協会】 ・IT、ナノテク、バイオ、省エネ、環境など7～8くらいの分野に絞った技術の高度化の促進</p> <p>【東北学院大学】 ・やる気のある中小企業の新しい分野への取組に対する県や大学の連携した支援 ・部品製造の難易度は上がるが、航空宇宙産業等へ目を向けるべき</p>
3. 人づくり支援【5億円】		
○産業界から大学、高校まで一体となった産業人材育成体制の強化等	<p>《第2回富県宮城推進会議》</p> <p>【みやぎ工業会】</p> <p>2 産業人材の確保と育成の取り組み ・クラフトマン21、中小企業人材確保推進事業の実践反映→みやぎ産業人材育成プラットフォームの一員としての提案及び実践</p> <p>3 県内調達の拡大に向けた活動、提案 (4) 産業振興専門職の育成と配置</p> <p>【情報サービス産業協会(MISA)】 ・組み込みソフト、CADなど、受注のビジネスチャンスであり優秀な人材の確保と定着化につながる施策が必要</p> <p>【経営者協会】 ・人材・技術レベルをアップさせる体制を早急に作り上げる必要がある</p> <p>【東北学院大学】 ・人材育成に協力していく</p>	<p>《第3回富県宮城推進会議幹事会》</p> <p>【東北ニュービジネス協議会】 ・経営者の育成に対する支援が必要である</p> <p>【観光誘致協議会】 ・観光でも、地域の核となる人材が必要であり、観光伝道師(カリスマ)の育成とともに都市農村交流や一次産業と観光をつなぐ地域のコーディネーター役となる人材が必要</p> <p>【みやぎ工業会】 ・(第2回富県宮城推進会議を参照)</p>
4. 地域産業振興促進【10億円】～官民の協働		
○地域産業振興施策の機動的な展開	<p>《第2回富県宮城推進会議》</p> <p>【東経連】 ・産業振興、観光振興に取り組んでおり、連携、支援できるものは、協力していく</p> <p>【県商工会】 ・アグリビジネスチャレンジ支援事業、地域のリーダー育成事業、商店街活性化重点指導事業等に取り組んでおり、商工会の取組への支援を要望</p> <p>【みやぎ工業会】</p> <p>5 宮城ブランド「モノ」の確立</p> <p>【建設業協会】 ・農商工三位一体でブランド化</p> <p>【町村会】 ・町村独自の取組を積極的に後押しする施策を積極的に打ち出すこと</p>	<p>《第3回富県宮城推進会議幹事会》</p> <p>【東北経済連合会】 ・地域資源(「食」「伝統工芸品」)の輸出コンサルティング機能を有する仲介者の育成</p> <p>【みやぎ工業会】 ・(第2回富県宮城推進会議を参照)</p> <p>【県商工会議所連合会】 ・「食」はまだ素材中心であり、加工してブランド化するなどにより地域資源の活用必要 ・有望な地域資源のシーズを活用する企業の育成・支援策として、ファンド創設等必要 ・アグリ関係、食品分野や、さとうきび等を活用したエネルギー分野などへの、新たな挑戦への支援が必要</p> <p>【観光誘致協議会】 ・観光に関する人材育成支援や案内表示等の美化環境整備 ・DC後のリバウンド対策として、受入体制の更なる拡充整備、ソフト面での支援、各産業との連携支援の継続 ・二次交通の利便性向上とイベントコンベンション誘致に必要な展示施設の整備</p> <p>【県農業協同組合中央会】 ・観光と第一次産業を組み合わせる観光立県を確立してはどうか</p> <p>【町村会】 ・中小企業地域資源活用促進法を活用した取組への支援</p>
○その他(上記4つの分野に分けることができないもの)		
	<p>《第2回富県宮城推進会議》</p> <p>【県商工会】 ・発展税が中小企業にしわ寄せが行かないように。</p> <p>【町村会】 ・富県宮城の恩恵・成果が県内全域に行渡るようにスキームを考えること</p> <p>【経営者協会】 ・企業立地促進より、人材育成、中小企業育成に重点的に配分してはどうか</p> <p>【建設業協会】 ・優秀な技術者・技能工の関東圏への流出防止策</p>	<p>《第3回富県宮城推進会議幹事会》</p> <p>【経営者協会】 ・集中して使う観点から、ハコモノやインフラ整備には使わないように ・企業集積促進を少し減らし、中小企業高度化支援を増額し、地元企業にも配慮を</p> <p>【町村会】 ・(第2回富県宮城推進会議を参照)</p> <p>【県中小企業団体中央会】 ・製造業だけでなく、関連するサービス業、流通業、商業者へのテコ入れ</p> <p>【東北学院大学】 ・国際物流に関して、東北全体を巻き込んだロシアへの自動車・同部品の輸出</p>